



渋谷“かかってきなさい”雪絵

大人の 社会科見学

いろんなインフラの裏側を探ろう!

三鷹産業プラザ内「みたかショーケースe」に潜入

引っ越したくなること請け合い？ 今そこにある未来の街の姿を見学

「みたかショーケースe」
URL <http://www.asutaka.gr.jp/>

「東京の三鷹って行ったことある？」おお！今回の取材先はあのジブリ美術館で有名な三鷹市ですな。いやー、行ってみたかったんすよ、ジブリ美術館。トトロとかラピュタとかに会えるんすね、と浮かれる私に「いや、ジブリじゃなくて三鷹産業プラザに行ってもらいたいのよ」と冷たい編集部からのお言葉。そろそろ、テーマパークとか行かせるちゅーの！と少々モチベーションを下げながらも、三鷹に向かって東京の大動脈中央線にライド・オン！

Photo: Watari Tokuhiro



「あすのまち・三鷹」推進協議会の前田隆正会長(左)と大朝摂子主任(右)



見たことのない機械がいっぱい

ハイテク三鷹の秘密が隠された「みたかショーケースe」

はい、やってきましたジブリと太宰治の街、三鷹市。約束の時間より1時間以上早く到着してしまったので、喫茶店でPCに入れておいた「人間失格」でも読もうかなー、とノートPCを開きました。すると！なんと無線LANがつながるではないですか。周りには会社も個人宅もないし、なんで無線が来てるんだろう？

「三鷹市は街全体でITに力を入れていますから、無線LAN設備を導入しようとい

う喫茶店さんも多いんだと思いますよ」と言いながら迎えに来てくださったのは「あすのまち・三鷹」推進協議会の会長の前田隆正さんと事務局主任の大朝摂子さん①。2人について、三鷹産業プラザというビルの地下に降りて行くと、そこには「みたかショーケースe」という看板と、なんか変な機械がいっぱい……②。なんなんすか、ココ？

「近い未来、IT技術やネットワーク技術が三鷹市民にどのように便利な生活をも

たらすのか、それを市民に実感していただくためのショールームなんです。たとえば、コレなんか街の集会所などにあったらスゴイでしょ」と紹介されたのは、なんの変哲もないモニター③。どこがスゴイんですか？「まあまあ、ちょっと触っててくださいよ」と、言われるがままにモニターに映し出された写真を触ってみると……！ヒエ、写真が動く！④



IT 技術 を 市 民 の 目 に も 見 え る 形 で 展 示

「これは手でホームページを操作したり、メールを書いたりできる大型モニターで、日本で実際に一般の人が触れるのはこのショーケースeだけです。たとえば、集会所の掲示板などがこのようなネットワークにつながったモニターになり、市民が自由に写真や伝言などの情報を掲示できるようになれば、これこそ未来の町内“掲示板”となるのではないのでしょうか（大朝さん）

ほかにも、ここには未来を感じさせてくれる装置などが多く展示されていて、市民がいつでも触れるのですが、なんで三鷹市はこんなにITに力を入れているんでしょう？「今の三鷹市長である清原慶子さんは『あすのまち・三鷹推進プロジェクト』という活動に力を入れています。三鷹市をフィールドとしてIT技術を使った実験を行い、三鷹市が提供する行政サービスなどをもっと便

利にしていこうというプロジェクトですね。このプロジェクトを進める母体となっているのが、私たちの所属している『あすのまち・三鷹』推進協議会なのですが、ただプランを練っているだけではなかなか市民に理解してもらえない。そこで、実際にこのプロジェクトが進むと生活はどうなるのか、具体的なサービスや技術を展示しているのが、このショーケースeなのです（前田さん）

“ 未 来 の 街 ” を 想 像 さ せ て く れ る 仕 組 み が ズ ラ リ

前田さんがおっしゃるとおり、ここには「こんなあったらいいなあ」なソリューションがいっぱい。たとえば「e! School三鷹モデル事業」の展示。具体的には100台の無線LAN対応のノートパソコンを市民モニターに配付。学校と教育センター、市立図書館などをIPv6に対応した高速回線で結び、地域ぐるみの教育を展開しようというもの。簡単に言うと、駅前で小学生がおも

むろにノートパソコンを取り出し、無線でインターネットに接続。ストリーミングで授業を受けちゃうというわけですね。そのほかにも、ストリーミングの映像と、先生がホワイトボードに書いている文字を同期させて、1つのコンテンツとしてパッケージしてくれるシステムなんかもあり、三鷹ではどこにいても授業が受けられるインフラが整いつつあるなあ実感。さらには、侵入者を検知

するとメールで本人に伝えてくれるセキュリティシステムや、ご老人がベッドから起きあがるとそのことをネットワークを使って介護者に教えてくれる介護システムなども展示されていて、まさに近い将来の街のありかたという感じ。いや、ホントに三鷹に引っ越そうかなという気持ちになる展示ばかり……。我が町よ、見習ってくれ！と叫びたくなること請け合でした！



雪絵後日談 「大人の社会を知ったっす」

見てきましたよ！「ショーケースe」。最初はジブリじゃないということで、少々モチベーション下がりが気味だったんですが、いろいろ便利な仕組みを見せてもらううちに、かなり興奮。わたし、インターネットを使った教育の分野を本業にしていますんで、「教育」に関する展示はかなり興味津々。市民向けということでインターフェイスが簡単だったり、参考にしたいところ満載です。市民向けという意味では、老人介護システムもよくできていたっすね。たとえば老人を「監視」するのではなく、「見守る」という視点から作られたネットワークカメラなんかは、「あすのまち・三鷹」推進協議会が市民も参加している組織だからこそ生まれるアイデアなのかなあと感心しきりです。まあ、感心してばかりじゃなく、本日のインプレッションをSOIのほうでも活かさなければ、と心に誓ったところで、ハイ、次行きます！

渋谷「かかってきなさい」雪絵 Yukie-kakattekinasai-Shibuya

インターネット上の大学を運営するスクールオンインターネット研究所(SOI)に勤めながら、本誌特別調査員として世界を駆け回る。SOIでの彼女は飯の姿なのでご注意を。好きな言葉は「成せば成る」。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp